



# 森林レンジャーがゆく (42)

## グミ尾根で冬の陽だまりを求めて

皆さんは、荷田子峠を知っていますか。

昔、戸倉の盆堀から荷田子に出る峠道で、生活に欠かせない昔道だったと聞いています。

現在は、戸倉三山（白杵山～市道山～刈寄山）への登山口として利用されていますが、戸倉三山を巡るには、距離も長くアップダウンも多く健脚向きのコースなので、荷田子峠からグミ尾根（城山～白杵山）に上がって白杵山までのハイキングがお勧めです。

このグミ尾根には、茱萸御前という碑が大きなヤマザクラの脇にひっそりと立っています。

昔、ここに茶屋があったとの話もあり、白杵山の白杵神社に参拝に訪れる人が団子やお茶で一休みしたと想像しています。この白杵神社は養蚕の神様として奉られ、祠の前にある狛犬は、猫に見えます。これは、蚕の天敵のネズミを退治してくれる猫が狛犬として奉られた証だと聞いています。そのため、養蚕が盛んな時代には、五日市方面からも参拝する人が多く、このグミ尾根が参道だったのではという話も聞いたことがあります。

昨年までは、暗いヒノキ林に囲まれて寂しい感じだったのですが、隣接する市有林を伐採して明るく日が差す空間が広がるようになりました。

切られた丸太は等高線に沿った形で

積まれて、土留めの役割をしています。その丸太の一部を使って、茱萸御前に丸太のベンチを設置しました。また、その先の平坦地にはベンチとテーブルが一体になったログテーブルなども作りました。

今は冬ですが、風のない日の陽だまりは意外に温かく過ごせます。

団子と熱いお茶を持って茱萸御前を訪ねるのはいかがでしょうか。また、足を延ばして白杵神社を参拝するのも良いし、途中で茱萸御前のログテーブルでお弁当を食べるのも楽しいかも知れません。

荷田子から茱萸御前まで1時間半、茱萸御前から白杵山まで1時間ぐらいです。冬は日没も早く気温の急激な低下もあるので、午後3時には下山する予定で楽しんでください。また、前日の気温などで道が凍っていることもあるので、足元はしっかりした靴が良いでしょう。（杉野）

